

Interview -参加者の声-

僕の父は漁師をしており、将来の夢は父の跡を継ぎ漁師になることです。休日は一緒に船に乗り、父の手伝いをしながら仕事を教えてもらっています。

バスツアーに参加し、名前は知っていたものの、どんな仕事をしているのかわからなかった平戸の会社について、実際に見学し、話を聞いたことで、



南部中学校1年
えがわ とうま
江川 斗真 さん

地元の会社でこんなすごいことをしていると知れて、とても貴重な経験になりました。



鹿町工業高校2年
つばきやま ともひさ
樺山 倫悠 さん

僕は将来の夢である、自動車整備士に向けて、国家資格を取得するため専門学校に進学したいと

考えています。

バスツアーでは、自動車部品を製造する企業など、さまざまな職種を見学しました。世界に誇る技術は、仕事を選ぶ中で重要視している「やりがい」を感じられると思いました。地元企業について、知るとても良い機会になり、地元での就職も選択肢の1つになりました。



Interview -事業者の声-

私は、鹿町工業高校卒業後、KTX(株)に入社し、今年で2年目になります。自動車内装金型や航空部品表面へのレーザー加工に力を入れています。

学生の時は、学校で求人票を見ても会社の詳細がわからず、バスツアーに参加し実際に見ること、具体的に会社の業務内容をイメージできました。その時の経験を活かし、参加した皆さんには実際に見て興味を持ってもらえるよう心がけました。

KTX(株)長崎平戸ラボラトリーでは、開発熱



KTX(株)長崎平戸ラボラトリーズ
ふなばら こうすけ
船原 考佑 さん

心で失敗を恐れずチャレンジできる人を募集しています。また、資格を取得すると手当を支給する仕組みもあり、スキルを身に付けレベルアップする人を応援しています。

バスツアーを通して、一緒に働きたいと思ってもらえると思います。



赤木コーセイ(株)
やまぐち ひろき
山口 博基 さん

いつも乗っている車の部品を、平戸の会社が作っていることを子どもたちに知ってほしいと、当社ではバスツアーや、地元小・中学校の工場見学を、年間10校ほど受け入れています。また、「地域の人の協力のもと、成り立っている」との考え

方を職員で共有し、地域行事にも積極的に参加して、地元可愛される企業を目指しています。また、従業員の健康維持のため、従業員価格での食事提供、夏場はスポーツドリンクの配布を行っています。

当社は、最新設備の導入や既存設備の更新を行い、受注継続・拡大、品質の維持向上を続けています。将来は、地元で就職したいと思ってもらえるようバスツアーを通じて当社の魅力を伝え、感じ取ってもらえればと思います。

R4までの取り組み、地元高校生向けにバスツアーを実施
これまで、高校と企業の協力のもと、進路選択時期にある市内の高校生を対象に、地元企業の見学バスツアーを実施しました。

平戸市の現状
平戸市の有効求人倍率は、平均で約1.92倍と高い水準にありますが、求職者が希望する職種と、求人者が求める人材がマッチングできないなど、就職者数が増えず人手不足の現状です。また、市内の高校から市内で就職する生徒は全体の1割程度で、8割強の生徒は進学および就職で市外・県外に出ていく状況です。

R5からの新たな取り組み、小・中学生向けにも実施
令和5年度からは、平戸市総合計画重点プロジェクト「未来を担う人材創出プロジェクト」と教育行政の「ひとをそだてるプロジェクト」を融合し、これまで高校生向けに行っていたバスツアーの対象を小・中学生（小学校は高学年）まで広げ、地元企業を知る機会を通じて、ふるさと教育を推進してきました。こうした取り組みを通じて、地元企業への就職につながる進路選択のきっかけ作りを進めます。

引き続き、平戸市の産業を紹介することで、将来の担い手となる人材の発掘を目指します。

特集 身近な企業を知るきっかけに 企業見学バスツアー



関商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

地元企業や、仕事内容について身近に感じてもらう、進路選択の1つとして検討してもらうことで、市内の人材不足の解消および離職率の低下につながる取り組みを行っています。

将来の担い手となる人材を育てる企業を募集します

今年度は多くの事業者の協力のもと、15校の学校で企業見学バスツアーを実施しました。令和6年度も、引き続き高校生および小・中学生向けの企業見学バスツアーを実施します。

現在、従業員を募集している事業者や、これから従業員を募集する予定の事業者の皆さんは、ぜひ平戸市の雇用対策にご協力ください。申し込みは随時受け付けています。受け入れは1校からでも可能ですので、詳しくは、平戸市商工物産課商工新産業班までお問い合わせください。